



農林水産省委託プロジェクト研究
「農林水産分野における気候変動対応のための研究開発」
平成29年度研究成果発表会

地球温暖化時代の 日本の農業・水産業 ～その変化と適応策～

地球規模で進む気候変動の影響は、農産物や水産物の高温による生育障害や品質低下、観測記録を塗り替える豪雨や大雪による災害など、我が国の食料生産の基盤を揺るがしかねない状況となっています。農林水産省では委託プロジェクト研究を実施し、その対応のための取組を強化しています。今回の成果発表会では、水産業と農業における気候変動の影響評価と適応策に関する成果を講演会とポスター発表でわかりやすく紹介し、参加者との意見交換を行います。

平成30年**2月14日**(水)
10:00～17:00(9:30開場予定)



会場 一橋大学 一橋講堂
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

定員 420名 **参加費** 無料

申込方法 下記ウェブサイトからお申込みください。
<https://www.omc.co.jp/kikouhendo2018/>

(お問い合わせ先)
気候変動対策プロジェクト平成29年度研究成果発表会事務局
(株式会社オーエムシー内) 担当:徳丸
TEL: 03-5362-0117 FAX: 03-5362-0121
(受付時間9:30～17:00) kikouhendo2018@omc.co.jp

主催

農林水産省 農林水産技術会議事務局 **MAFF**
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構) 
国立研究開発法人 水産研究・教育機構(水産機構) 

プログラム

● **第1部 水産分野の講演会** 10:00～12:00

開会挨拶

農林水産省における気候変動対応のための研究開発の取組
農林水産技術会議事務局

気候変動による日本の水産業への影響の評価

木所 英昭 水産機構 東北区水産研究所

温暖化の進行に適応するノリの育種技術の開発

加藤 雅也 水産機構 中央水産研究所

西日本における藻場と藻類養殖への気候変動の影響評価と将来予測

吉田 吾郎 水産機構 瀬戸内海区水産研究所

気候変動による沖合漁業への影響予測

渡邊 一功 漁業情報サービスセンター

● **第2部 ポスター発表(113題)** 12:00～14:00

12:00～13:00 水産コアタイム

13:00～14:00 農業コアタイム

(ポスターは9:30～17:00のあいだ掲示します)

● **第3部 農業分野の講演会** 14:00～17:00

気候変動が農業に及ぼす影響とその適応策

二宮 正士 東京大学大学院農学生命科学研究科

農業系課題の全体概要

影響評価課題の概要と水稻収量・品質の将来予測

石郷岡 康史 農研機構 農業環境変動研究センター

品種・育種素材課題の概要と水稻高温耐性品種の開発

佐藤 宏之 農研機構 次世代作物開発研究センター

果樹生産安定課題の概要とナシの発芽不良軽減技術

阪本 大輔 農研機構 果樹茶業研究部門

畜産への影響と適応策

田中 正仁 農研機構 九州沖縄農業研究センター

農業生産基盤課題の概要と南西諸島の淡水レンズ

石田 聡 農研機構 農村工学研究部門

パネルディスカッション

閉会挨拶

※プログラムは変更になる可能性があります。